

新潟港開港以来150年間、新潟は大陸と向き合う地理的条件と歴史的なつながりから、北東アジアの研究と交流の最前線となってきました。この新潟に拠点を置く環日本海経済研究所とにいがた産業創造機構が昨年それぞれ設立25周年、15周年を迎え、新潟国際情報大学は今年4月開学25周年の節目の年を迎えます。この機会に新潟の未来に向けて、さらなる国際化を考えます。

環日本海経済研究所(ERINA)・にいがた産業創造機構(NICO)・新潟国際情報大学(NUIS)

「地域と共に！未来へ」

国際化フォーラム

入場無料
定員200人

2019
4/26 [金] 13:30-16:30

会場 新潟日報メディアシップ
2階 日報ホール

開 会 13:30(開場13:00)

基調講演

「国際社会の中の新潟」

川村 晃司 氏 テレビ朝日コメンテーター

1950年青森県生まれ。早稲田大学文学部卒業後、テレビ朝日入社。84年から89年までカイロ支局長を務め、イラン・イラク戦争を最前線で取材。91年の湾岸戦争勃発時にはバグダッドで105日間の長期取材を敢行した。以後「ニュースステーション」報道デスク、ニューヨーク特派員を経て、99年～2000年コロンビア大学客員研究員。現在は「やじうまテレビ」のほか「ワイドスクランブル」など各番組で特に外交、政治経済に強いコメンテーターとして活躍中。



パネルディスカッション

新潟発「世界人づくり、拠点づくり」

●パネリスト

川村 晃司 氏 (テレビ朝日コメンテーター) 峰政 祐己 氏 (吉乃川株式会社代表取締役社長)
蔡 聖錫 氏 (ERINA経済交流推進員) 藤田 美幸 氏 (新潟国際情報大学准教授)
呉 茜 氏 (hakkai株式会社) 斉藤 一貴 氏 (新潟国際情報大学4年)
坂本 明 氏 (株式会社グラムスリー代表取締役)

●コーディネーター 大塚清一郎 氏 (新潟日報社論説編集委員)

フォーラム終了後、講師の川村氏を囲んで交流会を開催します。
皆さまのご参加をお待ちしております。

▶ 時 間 / 17:00～18:30 会 場 / メディアシップ20階「そらの広場」
参加費 / 5,000円(当日会場でお支払いください)

お申し込み

①フォーラムのみ参加、②フォーラムと交流会参加のどちらかを選び、代表者の郵便番号、住所、氏名、電話番号、参加人数を明記し、下記宛にお送りください。
■はがき / 〒950-8546 新潟市中央区万代3-1-1 メディアシップ14階 新潟日報事業社
■FAX / 025-383-8028 ■メール / symposium@nnj-net.co.jp

いずれも「国際化フォーラム」係と明記してください。

応募多数の場合は抽選とし、当選者にのみ4月19日金ごろまでに聴講券を発送します。
※ご応募の際ご記入いただいた個人情報は本イベントの連絡用にのみ使用いたします。

締め切り 4月12日(金) 必着